

2020年6月5日 第325号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

改憲発議に反対する全国緊急署名

240,257 人分を国会に提出 さらに署名を広げ、9条改憲阻止！安倍内閣退陣を！

安倍改憲 NO!全国市民アクションと総がかり行動実行委員会は6月4日昼、「安倍9条改憲 NO! 改憲発議に反対する全国緊急署名」の提出行動を行い、110人が参加。24万257人分の署名を国会に提出しました。コロナ禍で宣伝・署名行動など実施しづらい状況が続いていますが、工夫をこらし署名を集めてきたことに確信を持ち、さらに運動を広げていくことを確認しあいました。

立憲民主党・近藤昭一衆議院議員、沖縄の風・伊波洋一参議院議員、日本共産党・塩川鉄也衆議院議員、国民民主党・奥野総一郎衆議院議員、社会民主党・吉田忠智参議院議員が参加し、あいさつ。署名を手渡しました。

総がかり行動実行委員会・高田健共同代表が主催者あいさつ。「全国の市民が結束し、コロナ禍であっても手紙を送って署名を集めるなど、24万を超える署名を集め、9条改憲 NO!の世論をつくり出している。草の根から、街頭から署名行動を続け、困難を克服して9条改憲を阻止しよう」と呼びかけました。

3人が決意表明。九条の会・小森陽一さんは、コロナ禍で予定していた学習会が中止になり、学習会の内容でブックレットを作り、署名に取り組んでいることを紹介。「安倍政権への批判が広がっている。怒りを集め、安倍内閣を退陣へと追い込む運動を」と呼びかけました。

憲法共同センター・長尾ゆりさんは、「今国会では、1回しか憲法審査会を開かせなかった。コロナの下でも、改憲発議に反対する署名を24万も集め、安倍政権を追い込んでいる私たちのたたかいに拍手を送りあおう。憲法共同センターでは、コロナの問題を入れて、憲法リーフの改定版を作った。それには署名ハガキが付いており一言メッセージが書けるようになっている。二度と戦争をしてはいけないとの一人ひとりの思いが寄せられている。1日も早く、安倍政権に終止符を。憲法を力に運動を進めよう」と訴えました。

憲法9条を壊すな!実行委員会・土井登美江さんは「コロナ禍なので署名宣伝には遠慮があったが、多くの人が署名に協力してくれた。9条改憲 NO!の署名宣伝は、確信が持てる行動になっている」と話しました。

総がかり行動実行委員会・藤本泰成共同代表が行動提起。6月11日18時～、新宿駅西口での総がかり行動実行委員会の署名・宣伝行動、6月19日18時30分～、国会議員会館前での総がかり行動実行委員会「19日」への参加を呼びかけました。

